

発電所・ダム便り 令和3年9月15日発行 第19号

【湯野上発電所法面補強工事を行いました】



【水槽法面補強工事完了】

湯野上発電所では昨今増加している異常気象により、法面で表層崩れが発生しない様、法面を区分けし計画的に補強工事を実施しています。

湯野上発電所水槽下の法面は国道121号線と面している為、落石や土砂崩落が発生すると、通行車両に悪影響を及ぼす可能性があります。今年はこの法面の補強を行いました。

今回の補強工事では、融雪や地下水が上昇しても崩落を起こさない様、アンカーで受圧板を斜面側に引き法面を押さえつける「グラウンドアンカー

工法」と、斜面の木々や緑を残しワイヤーロープとロックボルトで法面を押さえる「ノンフレーム工法」を選定しました。

工事期間中は片側交互通行の期間があり通行される皆様にはご不便をおかけしましたが、ご協力頂いたおかげで6月に無事故無災害で終える事が出来ました。

来年以降も湯野上発電所敷地内の法面補強工事を計画的に進め、地域の皆様に安心して頂ける様に管理を行ってまいります。



【工事施工前】



【ノンフレーム工法】



【グラウンドアンカー工法
受圧板】

【旭ダム湖内で水難救助訓練が行われました】



【救命索発射銃の撃ち方練習状況】



【水難救助に向かう様子】

7月8日・9日、南会津地方広域市町村圏組合消防署で定期的に行っている水難救助訓練が旭ダム上流で行われました。

当日は、消防隊員の方々15名が来所され、当事業所発電G員も訓練の様子を見学させて頂きました。

当事業所でも定期的な浮き輪を使った水難救助訓練を行っています。今回学んだ事を活かして万が一に備えた訓練を今後も継続していきます。

【湯野上サイレンを新たに河川近くへ移設します】



現湯野上サイレン

国道121号線

湯野上発電所

移設予定地

旭ダムから放流を行う際、川岸に居る人へ注意喚起し退避してもらう為にサイレンを吹鳴させておりますが、水槽敷地内に設置してあるサイレンを、より効果的な範囲に届けられる様に湯野上発電所敷地内の河川近くに移設する工事を計画しております。

既設のサイレンは撤去せず、湯野上地区で火災等の有事の際にお使い頂く事となります。

コロナ禍の為、水神祭・湯野上発電所大山祇神社祭礼は少人数で執り行いました。今年も懇親会を中止とさせて頂きました。

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

発行責任部署：昭和電工(株)東長原事業所 発電グループ TEL・FAX 0241-67-2327